

みつつの輪

発行/みつつの輪編集局
平成29年4月1日発行
医療法人社団 創進会
みつわ台総合病院

INDEX

- MRI ～CTとMRIの違いについて～ 1
- コラム くすりの学校 ～高血圧治療薬の副作用～ 2
- 認知症予防について 3
- 院内コンサート ボランティア演者募集 4

Webサイトでも
閲覧できます



MRI ～CTとMRIの違いについて～

患者様から「MRIとCTは何が違うの?」や「前日CTを撮ったけど、今日MRIやって被曝は大丈夫なの?」という質問をよく受けます。

MRIもCTも円型の筒の中に寝ながら入り、体内を輪切り状の画像にしていく為、似ているというイメージをお持ちの方も多いです。しかし、MRI(Magnetic Resonance Imaging)検査は、強力な磁力^{マグネティック}を使い全身の様々な部位を撮影します。レントゲン撮影やCT検査のようにエックス線は使いません。

そこでふたつの検査の違いについて見比べやすいよう表にしてみました。



	CT	MRI
撮影方法	X線	磁気(力)
放射線被曝	有り	無し
画像	横断面で撮影 コンピューター処理をして縦や斜めなどの画像を作成する	撮影の段階で任意の角度の画像を撮影する
検査時間	比較的短い	比較的長い
単純	3分～15分	15分～30分
造影	15分～30分	30分～60分
特化部位	脳・肺・腹部・骨など	脳・脊髄・関節・筋肉・骨盤腔内臓器など
頭部の疾患	外傷による骨折や脳内出血など	早期の脳梗塞や脳内出血・腫瘍など
長所	全身を短時間で撮影できるため、救急病変(骨折・出血など)への適応が高い	放射線被曝が無く、撮影条件を変えることで、同じ断面でも異なる種類の画像が得られる
短所	放射線被曝有り	撮影時間が長く、狭い筒状の空間に入る為、閉所恐怖症や安静が保てない場合は撮影が難しい 検査中、工事現場のような騒音がなる 体内にペースメーカーを入れている患者様は検査が受けられない

この他にもMRI検査の注意点として、強い磁力を使う為、心臓ペースメーカーの他に人工内耳や脳動脈瘤クリップなども検査を行えません。これは固定してある金属が、磁力によって引き寄せられ、位置のズレを生じてしまう可能性があるからです。

また携帯電話やキャッシュカード、腕時計なども磁力によって壊れてしまう為、MRI室に持ち込めません。

一方、CT検査は室内に金属を持ち込むことはできますが、検査する部位に金属がある(腹部を撮影する際、ズボンのポケットに鍵が入っているなど)場合、アーチファクトという画像上邪魔なものが映り

込んでしまうので撮影できません。

このように、一見似ているようで実は似ていない2つの検査ですが、どちらか一方が優れているということはありません。

各々の検査の得意な分野がそれぞれ異なる為、撮影する部位や症状によって使い分けをしております。医師が診断をする上で判断するための最適な検査が選ばれます。

当院では診断精度の向上のため、2016年6月より新しいMRI装置を稼働いたしました。これからも、患者様へ安心・安全で最先端の診断情報を提供してまいります。



4月より新しいコラム「くすりの学校」の連載をはじめます。当院薬剤師より、おくすりのワンポイント解説をいたします。今回は「～高血圧治療薬の副作用～」についてです。

薬には必ず副作用があります。今回は多くの方が服用している「高血圧」の薬の副作用はどんなものがあるのでしょうか？ 特によく使われる4種類の薬には以下のような副作用があります。

動悸、頭痛、ほてり感、浮腫 → ノルバスク(アムロジピン)・アテレック(シルニジピン) など

「Caブロッカー(カルシウムブロッカー)」という、高血圧治療薬の中でも、血圧を下げる力が一番強い薬です。グレープフルーツと飲み合わせが悪いことで有名な薬です。

吐き気、しびれ、脱力感、不整脈 → アジルバ(アジルサルタン)、ミカルディス(テルミサルタン) など

「ARB(アンギオテンシン2受容体遮断薬)」という、副作用の頻度が少なく比較的安全な薬です。一部の利尿薬と一緒に使うと、上記の副作用が起こることがあるので注意してください。また、他の薬に比べて新しい薬のため、少々値段が高いのも特徴です。

空咳(からせき)、血管浮腫(皮膚、のど、舌などがはれる) → レニベース(エナラプリル) など

「ACE-I(アンギオテンシン変換酵素阻害薬)」という、血圧を下げる効果はやや弱いですが、高齢者の誤嚥性肺炎を予防する効果もある薬です。

低カリウム血症、低マグネシウム血症などの電解質異常や、脱力感、嘔吐 → ラシックス(フロセミド)、フルイトラン(トリクロルメチアジド) など

おしっこの量を増やすことによって、血圧を下げる薬です。他の血圧の薬と比べて値段が安いという特徴があります。

この他にも全ての降圧薬は低血圧(ふらつき、めまい、立ちくらみ)が起こる可能性があるので注意しましょう。

上記のような副作用が現れた場合には、すぐにかかりつけ医療機関にご相談ください。また、ご自身がどの種類の薬を飲んでいるのか分からない方はぜひ遠慮せずに医師、薬剤師にお尋ねください。

認知症予防について

1. 認知症とは？

誰しも年をとれば年相応の物忘れが見られます。これは自然な老化現象です。

これに対し、「認知症」は脳に病変が発生することで、日常生活の自立が困難になった状態です。原因は数十種類あると言われていますが、その中でも代表的なものは「アルツハイマー型」「脳血管性」「レビー小体型」の3つに分けられます。

2. 認知症の症状

認知症の症状は「中核症状」と「周辺症状」のふたつの症状に大別されます。しかし、この二つの症状の相互作用によって様々な状態を生み出します。

①中核症状…脳のダメージによる症状

(例) 自分がどこに居るのか、何をしているのかわからない。
服の着方が分からないなど普段出来ていたことが出来ない。
昔のこと、最近の事が記憶からすっぱり抜ける。

②周辺症状…二次的な症状

中核症状が進行し生活の困難に上手く適応できなくなることに加え、ご本人の性格や環境、身体状況が引き起こす症状。行動・心理症状(BPSD)とも呼ばれています。
(例) 徘徊 物盗られ妄想 幻覚と錯覚



認知症の方は何度も同じ発言をしたり、新しいことが覚えられません。介助者の方やご家族はもどかしさや辛さから、イライラしてしまったり嫌そうな表情をしてしまうこともあるでしょう。しかし、この思いが認知症の方へ伝わることで周辺症状の出現や悪化と連鎖していきます。これも「中核症状」と「周辺症状」の相互作用の一端です。

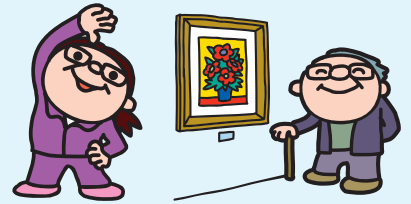
3. 認知症の予防

では、認知症を予防や進行を遅らせるにはどうしたらよいのでしょうか。

それには脳を働かせることが重要です。脳の状態を良好に保つためには食習慣や運動習慣を変えること、認知機能を重点的に使うためには対人接触を行うことや知的行動習慣を意識した日々を過ごすことが重要です。

具体的には、以下の5つの習慣を意識しましょう。

- 1 食習慣…………… 野菜・果物をよく食べる(ビタミンC、E、βカロチンの摂取)
魚をよく食べる(DHA、EPAの摂取)
ブルーベリーを食べたり、赤ワインを飲む(ポリフェノールの摂取)
※飲酒の可否は主治医とご相談ください
- 2 運動習慣…………… 週3日以上の有酸素運動をする
- 3 対人接触…………… 人とよくお付き合いをする
- 4 知的行動習慣… 文章を書く・読む、ゲームをする、博物館に行く など
- 5 睡眠習慣…………… 30分未満の昼寝 起床後2時間以内に太陽の光を浴びる



認知症の予防で最も重要なのは早期発見です。認知症は本人のみならず、ご家族にも身体的、精神的、経済的な負担が大きく、更に医療、社会、経済的なサポートが必要となります。早期から根気強く予防対策していくことが大切です。

院内コンサート ボランティア演者募集

院内コンサートにご出演いただけるボランティアの方(グループ)を募集いたします。
当院では患者様、地域の皆様へ向け、外来ロビーにて院内コンサートを開催しております。
これまで、楽器演奏、フラダンス、マジックショー、民謡、箏、コーラス等のコンサートを開催してまいりました。
癒しと楽しい時間をお届けする院内イベントへ皆様の力をいただければ幸いです。
・ボランティアでの依頼のため、出演料・交通費等のお支払は出来ません。
◆お申込、お問い合わせは**当院 地域医療連携室 (TEL 043-251-3030(代))**までご連絡ください。



医療法人社団 創進会 みつわ台総合病院

基本理念

高い徳性と深い知性を培い
生命の尊厳に寄与する

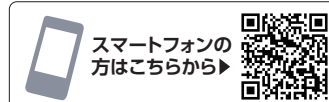
基本方針

1. 医療を通じて地域社会に貢献します
2. 個人の尊厳を尊重した医療を実施します
3. 常に先進かつ最適な医療を提供します

受付時間	午前 8:30より12:00まで
	皮膚科(木曜) …………… 8:30より11:00まで
	脳神経外科(土曜) …………… 8:30より11:00まで
	婦人科(月曜) …………… 8:30より11:30まで
	耳鼻咽喉科(土曜) …………… 8:30より11:30まで
	午後 13:30より16:30まで
糖尿外来(水曜・木曜) …………… 13:30より14:30まで	
皮膚科(木曜) …………… 13:30より16:00まで	
脳神経外科(月曜・水曜・木曜) …… 15:30より16:30まで	

お願い
2科以上
受診の場合は
受付終了
30分前
まで

千葉県若葉区若松町531-486
☎043-251-3030(代)
ホームページアドレス
<http://www.mitsuwadaibyoin.or.jp>



当院は
「日本医療機能評価機構認定病院」
です